

4 エレクトリカル

4・1 エレクトリカル	4-2
ライティング	4-2
メーター	4-2
オーディオ	4-3

4・1

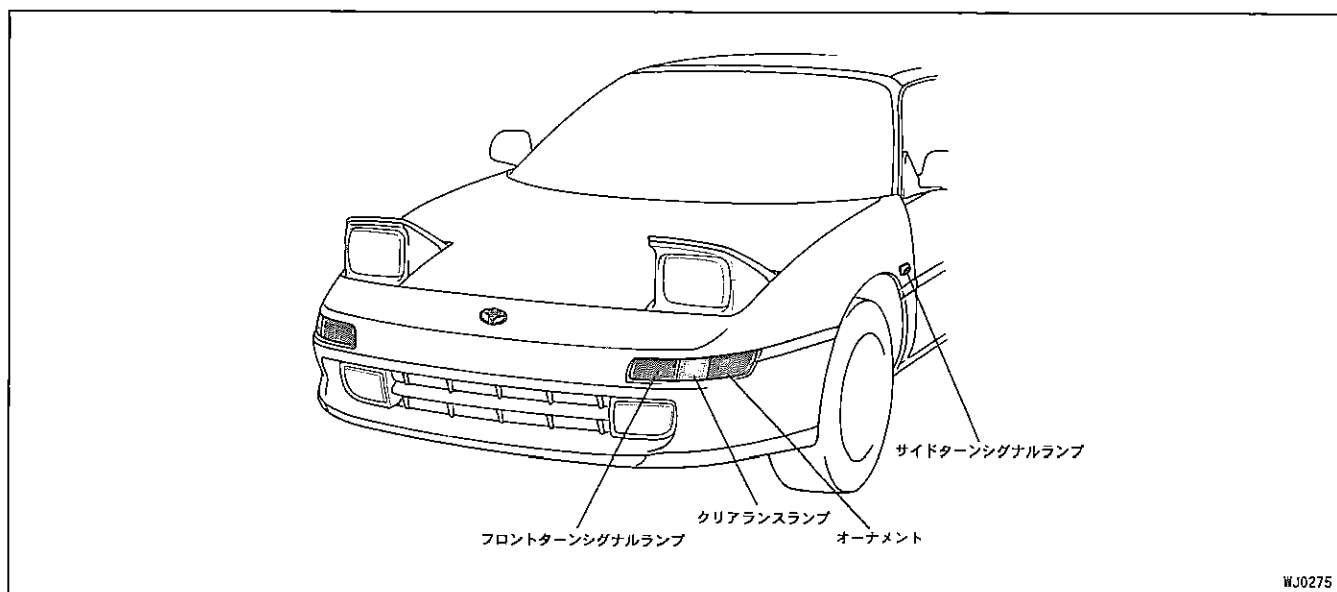
エレクトリカル

■機構説明

□ライティング

1. フロント回りランプ

- サイドターンシグナルランプの取り付け位置を従来のフロントバンパーサイド部からフロントフェンダーパネル後部に変更しました。
- フロントターンシグナルランプおよびクリアランスランプ(含むオーナメント)のレンズ色を従来のアンバー色から白色に変更しました。

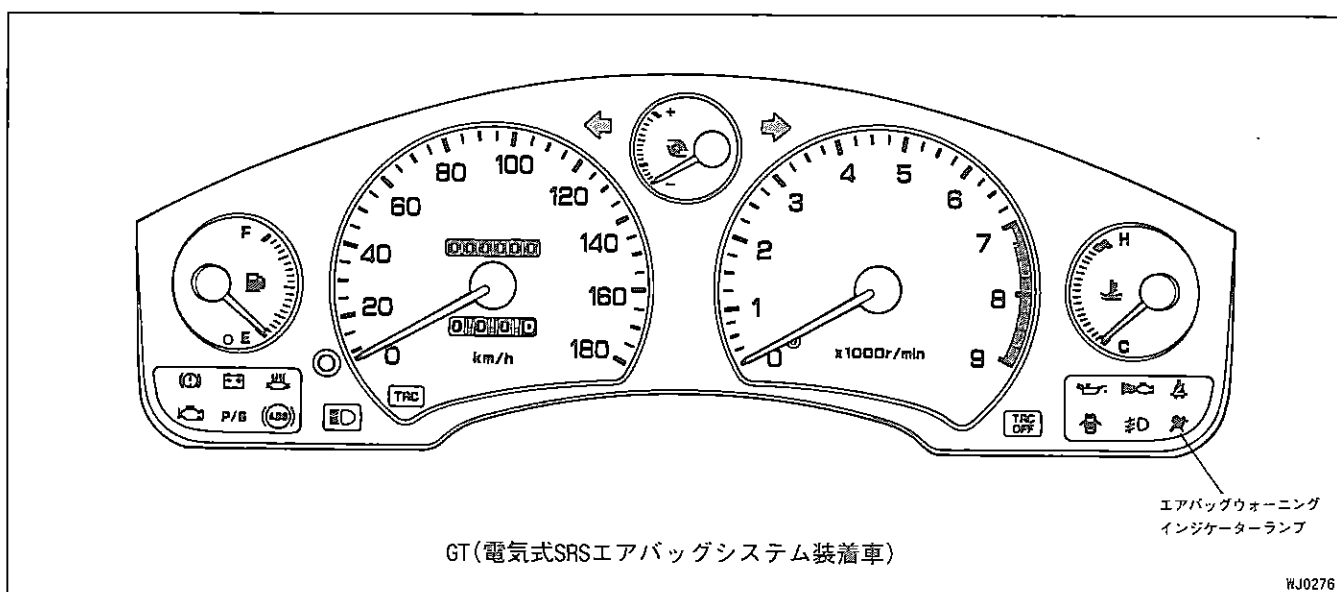


WJ0275

□メーター

1. コンビネーションメーター

- 電気式 SRS エアバッグシステム装着車に、エアバッグウォーニングインジケータランプを設定しました。



GT(電気式SRSエアバッグシステム装着車)

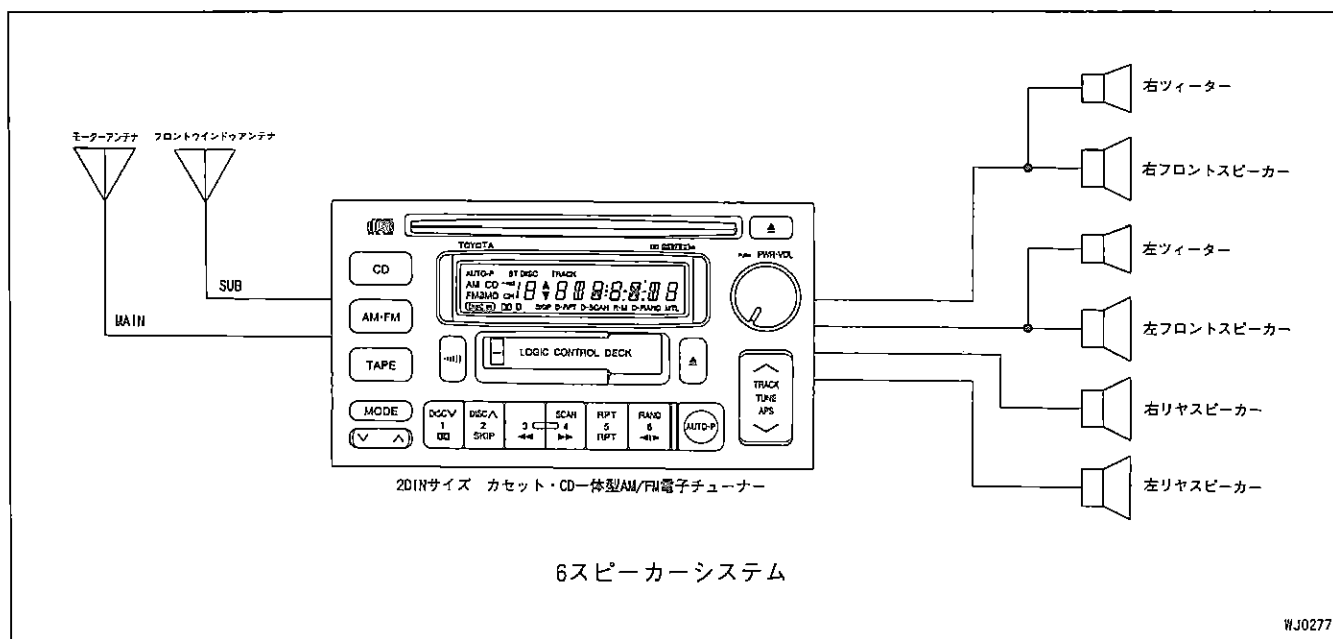
WJ0276

□オーディオ

1. 2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー (6 スピーカーシステム用)

- 6 スピーカーシステム用の 2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー (パワーアンプリファイヤー内蔵) を変更し、使用性の向上をはかりました。
- 受信可能な放送局のプリセットを 1 つのボタンで自動的に行うことができるオートプリセット機能を採用し、使用性の向上をはかりました。
- 音質コントロール (低音・中音・高音)、前後・左右音量バランスコントロールの各調整モードを 1 つのボタンで切り替えるものとなりました。
- CD チェンジャーコントロール機能を採用することにより、CD チェンジャー後付け時における使用性の向上をはかりました。
- 後付け部品 (CD チェンジャーなど) の接続方法に AVC-LAN* を採用し、システム拡張性の向上をはかりました。
- 各スイッチのストロークを変更しました。
- チューナー本体および接続機器異常時に異常コードを表示する、ダイアグノーシス機能を採用しました。
- CD チェンジャー接続時、CD チェンジャーにシステム異常が発生した場合にエラー表示を行う、CD チェンジャーエラー表示機能を採用しました。

* : AVC-LAN(Audio Visual Communication-Local Area Network : オーディオビジュアルコミュニケーション—ローカルエリアネットワーク)



WJ0277

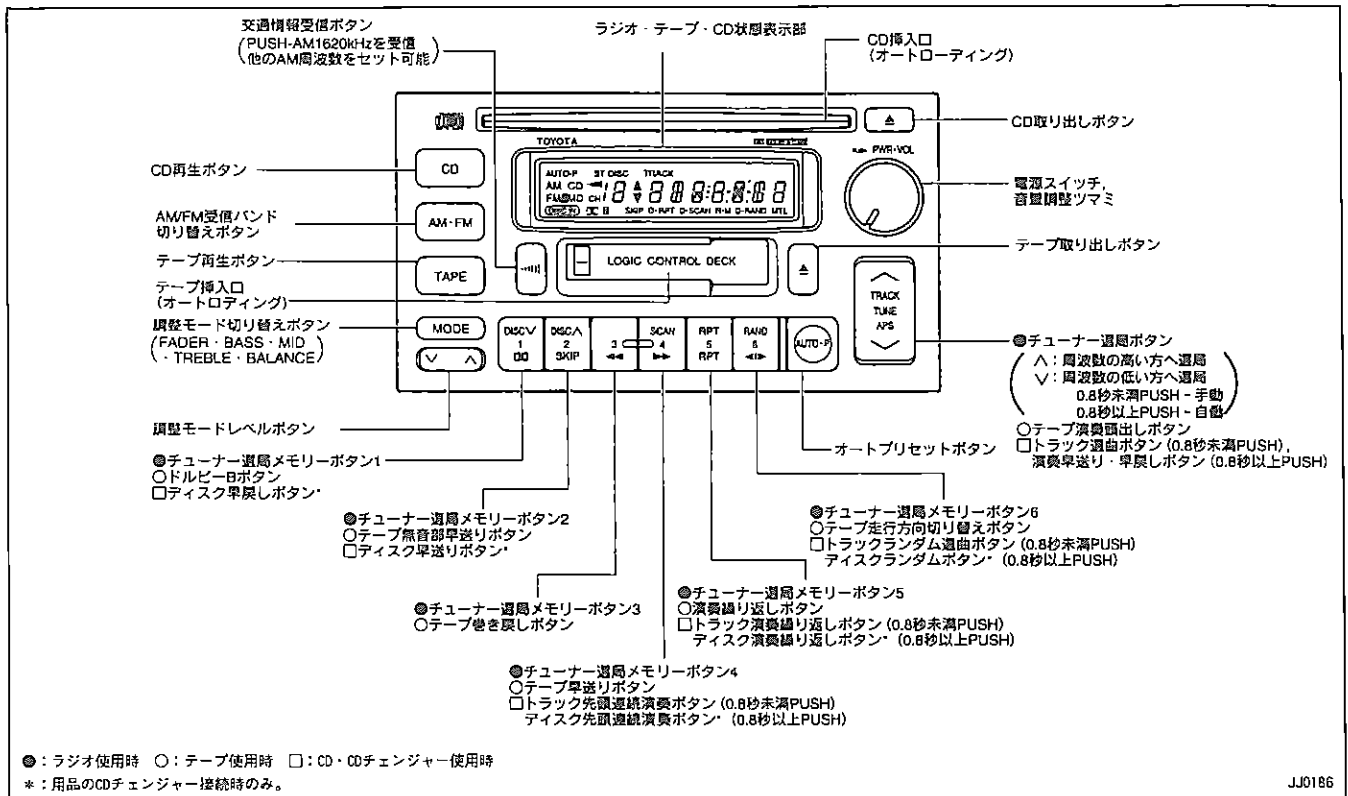
仕様

種 類	機 能
2DIN サイズ カセット・CD 一体型 AM/FM 電子チューナー	ラジオ…PLLシンセサイザー選局。マニュアルプリセットAM/FM各6局。オートプリセットAM/FM各6局。自動受信感度切り替え(AM)。交通情報受信。 テープ…フルロジックコントロール。ドルビーB。SKIP。RPT。PROG。APS。オートメタル。 CD・CDチェンジャー*…DISC UP/DOWN*。TRACK UP/DOWN。DISC RANDOM*。TRACK RANDOM。DISC RPT*。TRACK RPT。DISC SCAN*。TRACK SCAN。FAST UP/DOWN。 低音・中音・高音音質コントロール。前後・左右音量バランスコントロール。ソースのダイレクトチェンジ。 最大出力 30W×4パワーアンプリファイヤー内蔵。

* : 用品の CD チェンジャー接続時

▶ 構造と作動

【1】表示と機能



【2】機能

(1) オートプリセット機能

ラジオ使用時にチューナー本体のオートプリセット (AUTO-P) ボタンを押すことにより、現在の地点で受信可能な放送局のうち電界強度の高い放送局 (AM/FM局各最大6局) を自動的にチューナー選局メモリーボタン (1~6) にプリセット (記憶) します。

なお、従来と同様オートプリセットモードとは別にチューナー選局メモリーボタンによる任意の放送局プリセット (マニュアルプリセット AM/FM局各最大6局) も可能です。

(2) ダイアグノーシス機能

チューナー本体および接続機器異常時に異常コードをチューナーの表示部に表示します。

(1) ダイアグノーシス起動

オーディオ電源 OFF で ACC ON 時、チューナー選局メモリーボタン 1 と 6 を同時に押しながら「CD」ボタンを 3 回押すことにより、ダイアグノーシスモードに移行します。

また、ダイアグノーシスモード時に「CD」ボタンを 2 秒間押すか ACC を OFF すると、ダイアグノーシスモードを解除します。

(2) LAN チェック

ダイアグノーシスモードが起動すると LAN チェックモードとなり、チューナーの表示部にチューナー本体および接続されている機器をコード No. (物理アドレス) で表示します。

表示はコード No. が小さい順に行い、表示コード No. の切り替えは「TUNE V」または「TUNE A」ボタンで行います。

なお、LAN チェックモード時に、チューナー選局メモリーボタン 5 を 2 秒以上押すと各機器のダイアグメモリが消去され、消去が完了すると再び LAN チェックモードに戻ります。

コードNo.(物理アドレス)一覧

コード No.	機 器 名 称	コード No.	機 器 名 称
190	オーディオチューナー	360	CD チェンジャー*
240	映像出力付き CD チェンジャー*		

*：用品による接続機器。

(3) システムチェック

LAN チェックモード時にチューナー選局メモリーボタン1を押すとシステムチェックモードに移行し、チューナー本体および接続機器の自己診断を行い結果を表示します。

表示はコード No.(物理アドレス)の小さい順に、コード No.(物理アドレス)→ダイアグコード→ダイアグコードの補助コード(対象機器)の順序で行います。

システムに異常がない場合には、「00」を表示します。また、異常コードがある場合には1つのシステムについて最大6個まで表示を行い、「TUNE V」または「TUNE H」を押して表示を切り替えます。

また、システムチェックモード時に、チューナー選局メモリーボタン6を押すとLAN チェックモードに戻ります。

ダイアグコード一覧
オーディオチューナー

診断項目	診 断 内 容	コード No.
送信異常	補助コードの示す機器と連続して通信に失敗した。	D1
定期通信無応答	補助コードの示す機器と連続して通信での接続の確認ができない。	D2
定期通信異常	補助コードに示す機器からの接続確認の指示がとれない。	D4
ダイアグ無応答	補助コードの示す機器へのダイアグ要求に対して応答がない。	FF
マイコン異常	サブマイコンとの通信が異常。	20
ROM 異常	マイコン内部の ROM が異常。	21
RAM 異常	マイコン内部の RAM が異常。	22
AM チューナー異常	AM のチューニング動作が完了しない。	41
FM チューナー異常	FM のチューニング動作が完了しない。	42
カセット EJECT 不良	カセットのローディングまたはイジェクト動作が完了しない。	51
CD 異常	CD が異常。	60
CD EJECT 不良	CD のローディングまたはイジェクト動作が完了しない。	61
DISC 裏・傷	ディスクを裏で挿入したまたはディスクに傷がある。	62

映像出力付きCDチェンジャー・CDチェンジャー

診断項目	診 断 内 容	コード No.
送信異常*	補助コードの示す機器と連続して通信に失敗した。	D1
定期通信異常	補助コードに示す機器からの接続確認の指示がとれない。	D4
CDCH 異常	CD が異常。	60
CDCH EJECT 不良	マガジンのイジェクト動作が完了できない。	61
DISC 裏・傷	ディスクを裏で挿入したまたはディスクに傷がある。	62

*：CD チェンジャーのメーカーによって未表示の場合があります。

診断項目	診断内容	コード No.
CDCHピックアップアップ温度検知*	CDCHのピックアップの温度が上昇した。	63
CDCH過電流検値*	CDCHに過剰に電流が流れた。	64
CDCHトレイ挿排異常*	CDCHのトレイの挿排動作が異常。	67
CDCHエレベーター異常	CDCHエレベーター動作が異常。	68
CDCHクランプ異常*	CDCHのクランプ動作が完了できない。	69

*: CDチェンジャーのメーカーによって未表示場合があります。

(4) ダイアグメモリ

LANチェックモード時にチューナー選局メモリーボタン2を押すとダイアグメモリモードに移行し、チューナー本体および接続機器の過去に行った自己診断の結果を記憶・表示します。

表示はダイアグメモリに移行した時点の定期通信番号を表示した後、コードNo.(物理アドレス)の小さい順に、コードNo.(物理アドレス)→異常発生時の定期通信番号→ダイアグコード→ダイアグコードの補助コードの順序で行います。

システムに異常がない場合には、「00」を表示します。また、異常コードがある場合には1つのシステムについて最大6個まで表示を行い、「TUNE V」または「TUNE A」を押して表示を切り替えます。

なお、各診断コードはシステムチェックと同様です。

また、ダイアグメモリモード時に、チューナー選局メモリーボタン6を押すとLANチェックモードに戻ります。

[3] CDチェンジャーエラー表示機能

用品のCDチェンジャー使用時にCDチェンジャーにシステム異常が発生した場合、チューナーの表示部にエラー表示を行います。

エラー表示一覧

表示	診断内容	表示	診断内容
LOAD	マガジンをCDチェンジャーにセットしたとき、CDチェンジャーがディスクの有無を探索している。	Err 3	何らかの原因でCDチェンジャーが動作しない。
OPEN	CDチェンジャーの扉が開いている。	Err 4	何らかの原因で過剰に電流が流れている。
Err 1	ディスクが汚れているまたは裏返しになっている。	WAIT	CDチェンジャーの温度が高くなり動作しない。
Err 2	マガジンの中にディスクが1枚も入っていない。		

TJ0863